

## APPLIED BUSINESS STUDIES REVIEW

# ビジネス 実務論集

No. **22**

2004年3月

## 理論・調査研究

### 報告

新卒派遣社員および新卒契約社員の現状と女子短大生のキャリア支援  
—エンプロイアビリティ育成の課題—

和田 佳子, 椿 明美…1

グループウェアによるビジネス実務体験環境の構築と活用

梅村 信夫…11

### 研究ノート

ベンチャー企業の仕組みと役割

山本 壽夫…21

女性の継続就業と日本企業のキャリア形成

江藤智佐子…29

キャリア・デザインにおける「個人と組織」の視点

—職業意識を喚起させるビジネス実務教育とは—

田中 雅子…39

## 教育開発研究

「ワークショップ学習法」の開発

渡辺 裕…47

ビジネススキルとITスキルを融合した実務教育の開発

—大津 洋子, 鎌田 和江, 梅村 信夫…57

## 編集後記

本論集も日本ビジネス学会に改称して、8回目の発刊になりました。今回は9編の応募があり、その中で7編を掲載させて頂きました。編集委員会では、事前に複数の委員に審査をお願いし、その意見をもとに年末の2日間をかけ、審査基準、審査方法などを含め慎重に審議を致しました。積極的にご投稿いただいた会員皆様や審査にご協力いただいた先生方にこの場をかりてお礼を述べさせていただきます。

なお、応募された内容については、一部編集委員からのご意見を願うこともありましたが、今後のビジネス実務研究の発展のためとご理解いただければ幸いです。

また、今年度は、新規に「教育開発研究」の分野2編を論集に追加することになりました。この分野においては、執筆要項が不明瞭な点が多く、会員皆様には大変なご迷惑をおかけ致しましたこととお詫び申し上げます。次号からは、この2編を参考にしていただければ幸いです。また、編集委員会では、よりわかりやすい要項を検討していきたいと考えております。

さて、次回の全国大会は大阪で開催される予定です。テーマは「ビジネス実務教育の開発・実践・評価」となっておりますので、奮ってのご参加をお願いすると共に是非論集にもご投稿をお願い申し上げます。掲載された内容はいずれもビジネス実務研究を深める上でも重要なものと考えております。公務多忙の折とは存じますが、次号にも多数の論文のご応募をお待ちしております。

(佃 昌道 記)

■ 編集委員 佃 昌道 (委員長)、天野恒男、有働寿恵、大島 武、鎌田和江、  
桐木陽子、中村健壽、福井 有

ビジネス実務論集  
No.22 2004  
平成16年3月発行

発行 日本ビジネス実務学会 編集委員会  
〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町1300  
高崎経済大学内  
TEL (027) 344-7587  
制作 上武印刷株式会社  
TEL (027) 352-7445